

開校142周年

南山小学校

南山小学校は、明治9年に開校し、今年度142周年を迎える歴史と伝統のある学校です。六本木・麻布を学区域とし、近隣には多くの大使館もあることから、国際色豊かな地域に立地しています。

昨年度、1年生において開設された国際学級（English Support Course）も2年目となりました。20年ぶりに2学級になった昨年度に引き続き、今年度も学級数が増え、全8学級、児童数190名となりました。

グローバル化が進む中、「歴史をつなぐ、心をつなぐ、笑顔いっぱい南山小」の合言葉を胸に秘め、家族のような温かさはいつの時代へも引き継いでいきたいと思っております。

国や文化は異なっても、共に学んだり、遊んだりすることにより、自分や他者を大切にし、お互いの良さや可能性を認め合える児童の育成に努めてまいります。

また、昨年度は、港区教育委員会研究パイロット校として、同一敷地内にある南山幼稚園と連携し、自ら考え、かかわりを深め、豊かな学びを創り出す子どもの育成を目指し、育ちと学びをつなぐ幼小連携カリキュラムを策定いたしました。新1年生が安心して学校生活を送ることができるよう、本校独自のスタートカリキュラムにより、授業を工夫して行っております。

今年度も、1年生から6年生までの縦割り班活動を生かした取組や日本の伝統・文化を学ぶ体験活動など、充実した教育活動を推進してまいります。教職員一同、子供たちの健やかな成長を育んでいけるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

南山小学校長 明田川 輝美